

このページは、直接入力できません。そのまま見るか印刷して使ってね!!

にっき か

# おもしろ国語⑤0

日記を書こう



一、つたえたいことをきめよう

しゅくだいで かくとぎの につきは、先生せんせいがよみますね。まず、先生せんせいに何をなに お話はなしたいかを かんがえましょう。

たのしかったこと、かなしかったこと、びっくりしたこと、おいしかったこと、はじめてしたこと、ふしぎにおもったこと、どきどきしたこと・・・。書くことがないという子こがいますね。そういうときは、よく見たことを かくといいですよ。あさがお、かたつむり、サッカーボール、空そらの雲くも、げんかんのくつ、あさごはんのパン・・・。よくみるとあなたにしか かけないたのしい はっけんがあるかもしれません。

いつ

(きょう)

どこで

(おうちで)

だれが

(わたしは)



なにを

(ホットケーキを)

なぜ

(おやつがなかったから)

どのように

(おかあさんといっしょに)

どうした

(つくりました)

これがかいてあると先生せんせいにつたえたいことは、はっきりつたわかります。なれるまでは、「わたし(ぼく)は、きょう(いつ)、くしました。」から、かきはじめましょう。

## 二、からだをいっぱいつかおう

につきが、したことだけにならないように、つぎのようなことをひとつよりた くさんいれてみましょう。マークは、それぞれにつきにはいつているとよい ないようです。



④



⑤



⑥



① 手てで、さわってわかったこと

(ふわふわでした)

② 目めで見みて 見みつけたこと(小さいあながあいていました)

③ 話はなしたこと

「やけどを しないようにね」

④ 聞きいたこと

(ジュワー)

⑤ 心こころでおもったこと

(おみせで かうより おいしい)

⑥ におい

(あまい においがしました)

### 三、文ぶんをかいたらよみなおそう。

よみなおすことは、とてもたいせつです。でも、さいごまでかいてから、はじめのほうのまちがいをみつけると、たくさんけすことになります。せつかくかいたのに、がっかり。そうならないように、少すこし書かいたらよみなおすといいです。

わたしは、きょう、おうちで ホットケーキをつくりました。おやつがないから、つくることにしました。やくときに、おかあさんが、

「やけどをしないようにね。」



と、いいました。やいていると、小さいあなが いっぱいできてきました。ひっくりかえすとジュワーというおとがしました。あまいにおいがしました。さわるとふわふわでした。おみせでかうよりおいしかったです。

#### おうちの方へ

日記が書けない子、嫌いな子は意外と多いです。一年生は、文字を書くことだけでも精一杯。短くても書いたことをほめてあげましょう。始めは、お家の方が、お子さんに聞いてあげながら、メモしてあげましょう。メモをつないでいくと、日記になります。書けたことやマークの内容を入られたことをほめてあげてください。

「ホットケーキを焼いた記念日」が、お子さんの文字で記録に残ります。かわいらしい文字や表現で、今しか書けない記録ができあがります。大切に保管してあげてください。そんなお家の方の様子がうれしくて、お子さんは、きっと書くことが大好きになります。